

出来る人が・出来る時に・
楽しくボランティア
子どもたちの笑顔のために

学ボラだより

- 卒業おめでとう
- ボランティア活動報告
- 望年会（来年に望む会）開催



卒業おめでとう

卒業生の皆さんは小学校生活をどのように送りました？ 六年間は長かったですか？ それとも短かったですか？ 楽しかった思い出はたくさんありましたか？

皆さんはご家族の愛情をいっぱい受け、不安と戸惑いの中、沼田東小学校に入学してから早いもので六年が経ちました。

皆さんは慣れ親しんだ学校から巣立ち、四月から中学生になります。皆さんの思い描く中学校生活はどんな感じでしょうか！

中学校では教科書も増え、部活動の練習と、今まではなかった違った環境に戸惑うことばかりだと思えます。その中で辛いことや苦しいこと、さまざまな場面に出会うことがあるでしょう。でも、

その経験はこれから大人になって社会に出て行く時に、忘れてはならない出来事になると思います。人に対する優しい気持ちや人を信じる心、それは普段の生活の中からも育っていくものです。辛いことがあっても、きつと時間という流れが解決してくれるでしょう。

そのうえ、皆さんには素晴らしい応援団が見守っています。それは、これまで大切に育ててくれた家族、恩師、そして地域の皆さんです。中学校に進み、夢を見つけたながら、自分の信じる道を歩んでいってください。

皆さんのこれからのご活躍を心からお祈りしています。

ボランティアコーディネーター
大竹 秀子

ボランティア活動報告

活動に参加し、ご協力くださりありがとうございます。
(参加者の敬称略)

〈十二月〉

■ 十二月十七日(月)

六年生 戦争体験学習
昔、東小学校の周辺に四一部隊がありその歴史や体験したこと、また静岡に疎開し、空襲や防空壕で過ごしたことを話していただきました。お二人の「命がだいじ」という言葉はこれからもずっと子ども達の心に残ることでしょう。

吉野幾三・吉野キヨ子

〈一月〉

■ 一月十六日(水)

読み聞かせ(お昼休み)

一月からお昼休みの二十分間図書室で読み聞かせをすることになりました。子ども達の心に残るような大型絵本をたくさん読んでもらいました。
設案初美

▼ 一月十六日(水) ひまわり学級

「おじさんのかさ」
「おぼけのてんぷら」

▼ 一月二十二日(火) 一年生

「もったいないばあさん」
「ねずみくんのチョッキ」

▼ 一月二十九日(火) 二年生

「もったいないばあさん」
「おぼけびょうきになる」

▼ 二月五日(火) 三年生

「もったいないばあさん」
「ねずみくんのチョッキ」

▼ 二月十二日(火) 四年生

「もったいないばあさん」
「もしもぼくがいぬのがっこうにいいたら」

▼ 二月十九日(火) 五年生

宮沢賢治童話全集より
「気のいい火山弾」

▼ 二月二十六日(火) 六年生

六年生用短編より
「身体検査」



読み聞かせの感想文
二年生

今日、お昼休みに図書室で読み聞かせをしていました。だからぼくとじゅんや君とるあ君で行きました。最初は、「もったいないばあさん」でした。もったいなーいというお話です。

「もったいなーい」というお話です。



次は「おぼけびょうきになる」というお話です。ぼつぼつになったり、ほうたいまいたりけがばかり。二つおもしろいお話なのでもう一回読みたいです。

■ 一月十六日(水) 〆六日間

図書室の整理

今年も教室にある図書室を修理しました。気持ちよく読んでもらうために細かなところまでチェックしてボランティアさんが修理してくれました。



学校支援ボランティアセンター連絡先

沼田市立沼田東小学校

〒378-0053 沼田市東原新町 1801-1

電話：0278-23-1118

学社連携 担当教諭：星野・小曾根

学ボラだより第29号

発行：平成25年3月22日

発行責任者：ボランティアコーディネーター

大竹 秀子

電話：090-5413-6130

設楽初美・高橋智春・星野
妙子・角田さゆり・大竹秀子

二月

二月七日(木)

四年生 点字学習

国語の学習支援として、高橋さんと水上の社会福祉協議会の石坂さんに点字の授業のお手伝いをしていただきました。基本的なことを学んだあとに、自分の名前をタグテープに点字で書いて好きなところに貼りました。



高橋智春(点訳奉仕会)・石坂
瑠美(水上町社会福祉協
会)・大竹秀子

二月八日(金)

一年生 昔の遊び

生活科の学習で地域の方や保護者の方と一緒に竹とんぼやあやとり、竹けん玉、こま回しなどをして遊びました。今回参加したボランティアさんも、童心にかえったと喜んでいました。

田村壮一・大竹秀子

二月十三日(水) 四日間

沼田中学校 二年生調理実習



去年に引き続き 郷土料理「だんご汁」のお手伝いの依頼があり、調理実習の補助をしました。今年も男子、女子別々の班で調理をしましたが、心配をよそに男子も頑張って美味しいだんご汁ができました。

吉澤ヨシ子・井田エン・牛口
てる子・安倍静代・金井昌子・
鈴木たける・永井はん・高橋
せつ子・小林米子・丸山照代・
飯島錦子・渡辺かつ子・設楽
初美・宮崎和子・星野妙子・
高橋君枝・萩原歌子・星野
たつ江・大淵すえ子・田地
良江・高橋智春・角田さゆり・
大竹秀子

二月一日(金) 六日間

朝の読み聞かせ(紙芝居)

自作自演の大型紙芝居をいつも表情豊かに語る林さんの笑顔に児童も先生方も心が癒されて今年も元気になりました。

林三郎

二月一日(金) 一年生

「はなさかじいさん」

「はだかのおうさま」

二月八日(金) 四年生

「注文の多い料理店」

「セロひきのゴージュ」

二月十五日(金) 二年生

「十一ぴきのねこ」

「かさじぞう」

二月二十二日(金) 三年生

「注文の多い料理店」

「ふたごのほし」

三月一日(金) 六年生

「長崎のピカ嘉代子さくら」

「池にうかんだびわ」

三月十五日(金) 五年生

「ひろしまのピカ」

「はりつけもぎえもん」



二月八日(金)

望年会(来年に望む会)

今年度もお世話になったボランティアさんにお集まりいただき、反省会と併せて、来

年度に向けた希望や思いを語っていただきました。

去年好評だった「六年生を送る会」を今年もボランティアさんに見ていただいたり、そのあと懐かしい「給食」を全員で食べたりしながら、昔話に花が咲きました。



今回の呼びかけに三十四名が出席してくださり、ボランティアさんから「六年生を送る会を見て、頑張っている姿、真剣にやっている姿に涙してしまった」「ボランティアに参加させていただき、充実した日々を送ることができ感謝している」「紙芝居をすることで子ども達と接することができて嬉しい」「東小はボランティアの組織がきちんとできていて、出来る人が出来る時に楽しく」が皆さんに伝わっている。二学校から戸神山まで歩いていくのには驚いた。私たちの方が楽しませてもらった

「去年からボランティアに参加しているが、子ども達が真剣に授業を受けている姿に驚いた。東小はとてもいい学校。子ども達と一緒に学んでいきたい」などたくさん感想が出されました。お忙しい中、参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。来年度もご協力をお願いいたします。

三月二十二日(金)

給食用エプロン補修

一年間使用したエプロンのボタンやゴムを点検して傷んだ箇所を補修しました。新年度からまた気持ちよく使用できます。

安倍静代・渡辺かつ子・萩原
歌子・吉澤ヨシ子・高橋
せつ子・鈴木たける・井田
エン・高橋智春・設楽初美

平成二十四年も皆様のご協力により、無事に終えることが出来ました。今年度お世話になった学校支援ボランティアの参加者は、延べ三百人を超えています。これからも地域の方、保護者の方のお力をお借りして、東小の子ども達が健やかに小学校生活を送れるよう見守っていきたいと思います。一年間ありがとうございました。コーデイネーター 大竹秀子